

「会津美里町地域創生・人口減少対策有識者会議」による令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の検証について

有識者

開催日 令和4年7月27日(水)

No.	氏名	所属及び役職	分野	備考
1	鈴木 國人	会津美里町商工会 事務局長	産業	
2	星 知秀	会津よつば農業協同組合美里営農経済センター統括センター長	産業	
3	石光 真	公立大学法人会津大学短期大学部名誉教授	教育	座長
4	阿部 学	福島県立大沼高等学校長	教育	
5	佐藤 秀樹	福島県会津地方振興局 県民環境部副部長	官公庁	
6	宗形 保資	東邦銀行 高田支店長	金融	
7	舟窪 香織	会津信用金庫 高田支店長	金融	
8	三本杉優人	福島民報社 会津美里支局長	報道	
9	塚原 徳美	社会福祉法人千桜会特別養護老人ホームにいつるホーム施設長	医療・介護・福祉	欠席
10	鈴木 雪子	八木沢菜の花会 代表	地域づくり	
11	長谷川祥子	一般社団法人TORCH 代表理事	移住・定住支援	欠席

効果検証結果

「有効であった」(挙手全員)

有識者からの意見

○プレミアム付き商品券事業で 47.6%が小規模店舗で利用されたということで非常に効果があり、ありがたかった。

○交通事業者支援事業について、いろいろな事業者と話し合いを持たせていただいた際に、特にコロナの影響があった業種は何かと問われ、観光、飲食、交通であると申し上げた。本町において、観光業については、飲食店や宿泊施設は比較的にな数が少なく、飲食業は国や県からの補助金もあったが、交通事業に関しては、事業者もあるが国や県からの補助もないということと話したところ、町で早速、金額は大きくはないが、独自で補助を行っていただき非常にありがたいという意見があった。スピート感がある対応をしていただき非常に感謝している。いろいろな幅広い補助を国では考えているが、事業に特化して町独自で実施する補助は有効だと思う。

○農業においては、飲食業の時短要請等の影響により大きな打撃を受けた。また、価格にも反映し売り上げも落ちてしまう。飲み会や外食にはお金を使うため、それがなくなると今まで安定的に売っていた農産物が売れなくなりダメージが大きい。そのため農業者への補助金は大変助かっている。